

| まい目 きそ | 知識・技能のたしかめ

1 **2** **3** **4** めやす 10分

(1) $80 \div 20$

(2) $90 \div 30$

(3) $70 \div 20$

(1) $84 \div 21$

答え

(2) $96 \div 32$

答え

(3) $75 \div 24$

答え

(1) $156 \div 26$

[illegible]

(2) $336 \div 14$

[illegible]

(3) $483 \div 21$

[illegible]

(1) この答えをたしかめる式を書きましょう。

(2) この答えは正しいですか。○か×で答えましょう。

11

2けたでわるわり算の筆算

2まい目 よみとる | 資料から情報を読み取る

1 2 3 4 めやす 10分

1 4年生がえん足でバスに乗ります。次の資料を見て答えましょう。

[資料] えん足のバス

	人数
4年生の人数	144人
バス1台に乗れる人数	45人

(1) $144 \div 45$ の答えを書きましょう。

| ヒント あまりの9人も、バスに乗らなければいけないね。

(2) 4年生全員がバスに乗るには、バスは何台いりますか。ア～ウから1つ選びましょう。

ア 3台 イ 4台 ウ 9台

答え

2 色紙が250まいあります。1人に18まいずつ配ります。

(1) $250 \div 18$ の答えを書きましょう。

(2) 色紙は何人に配れますか。

(3) 大問1は4台、大問2は13人が答えになります。その理由をア～ウから1つ選びましょう。

ア あまりの人はバスに乗せるので1台ふえるが、あまりの色紙は1人分にならないので人数はふえないから

イ あまりが出たときは、どちらも答えを1ふやすから

ウ あまりが出たときは、どちらもあまりを考えなくてよいから

答え

2けたでわるわり算の筆算

3まい目 かんがえる | 筋道を立てて考える

1 2 3 4 めやす 15分

1 お楽しみ会で、3200円ぶんのジュースを買います。ジュースは1本80円です。

みなと 3200÷80だね。数が大きくて、筆算がたいへんそうだな。

ひなた わられる数とわる数を、両方とも同じ数でわっても、商は変わらないよ。

(1) ㊦～㊯にあてはまる数やことばを書きましょう。

考え方のとちゅう

3200と80を、両方とも㊦でわると、㊩÷㊭になります。わり算では、わられる数とわる数を両方とも同じ数でわっても㊥は変わらないので、買えるジュースは㊯本です。

㊦

㊩

㊭

㊥

㊯

2 同じように、くふうして計算しましょう。

ヒント わられる数とわる数を、両方とも10でわってから計算しよう。

(1) 1本120円のお茶を、3600円ぶん買うと何本ですか。

(2) 1こ150円のおかしを、4500円ぶん買うと何こですか。

3 計算のくふうをふり返ります。①にあてはまることばを書きましょう。

わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても、両方を同じ数でわっても、①は変わりません。

①

2けたでわるわり算の筆算

4まい目 あらわす | 式と言葉で表現する

1 2 3 4 めやす 15分

1 ゆうさんは、 $250 \div 40$ を、くふうして計算しようとしています。

ゆうま 両方とも10でわると $25 \div 4$ になるね。 $25 \div 4 = 6$ あまり1だから、 $250 \div 40 = 6$ あまり1だよ。

(1) ゆうさんの答えはまちがっています。理由をア～ウから1つ選びましょう。

ア 商は6でよいが、あまりは10でわる前の大きさにもどさなければいけないから

イ 両方を10でわったので、商も10でわらなければいけないから

ウ $250 \div 40$ は、 $40 \div 250$ として計算しなければいけないから

答え

(2) $250 \div 40$ の正しい答えを、「たしかめの式」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば たしかめの式

(3) $360 \div 50$ の答えを書きましょう。

(4) (3) の答えをたしかめる式を書きましょう。

2 くふうして計算するときの気をつけ方をまとめます。①・②にことばを書きましょう。

わられる数とわる数を両方とも同じ数でわると、①は変わりませんが、②はわる前の大きさにもどします。

①

②

| 目次 | 知識・技能のたしかめ | 答え |

1 2 3 4 めやす 10分

(1) $80 \div 20$	4	(2) $90 \div 30$	3	(3) $70 \div 20$	3あまり10
------------------	---	------------------	---	------------------	--------

(1) $84 \div 21$ (2) $96 \div 32$ (3) $75 \div 24$

答え **4**

答え **3**

答え **3あまり3**

(1) $156 \div 26$ (2) $336 \div 14$ (3) $483 \div 21$

答え 6

答え **24**

答え 23

(1) この答えをたしかめる式を書きましょう。

$$14 \times 6 + 11 = 95$$

(2) この答えは正しいですか。○か×で答えましょう。

○

大問4 わる数×商+あまり=わられる数。 $14 \times 6 + 11 = 95$ なので正しいです。

2けたでわるわり算の筆算

2まい目 よみとる

資料から情報を読み取る

答え

1

2

3

4

めやす 10分

1 4年生がえん足でバスに乘ります。次の資料を見て答えましょう。

【資料】えん足のバス

	人数
4年生の人数	144人
バス1台に乗れる人数	45人

(1) $144 \div 45$ の答えを書きましょう。

3あまり9

【ヒント】あまりの9人も、バスに乗らなければいけないね。

(2) 4年生全員がバスに乗るには、バスは何台いりますか。ア～ウから1つ選びましょう。

ア 3台 **イ** 4台 ウ 9台

答え

イ

2 色紙が250まいあります。1人に18まいずつ配ります。

(1) $250 \div 18$ の答えを書きましょう。

13あまり16

(2) 色紙は何人に配れますか。

13人

(3) 大問1は4台、大問2は13人が答えになります。その理由をア～ウから1つ選びましょう。

ア あまりの人はバスに乗せるので1台ふえるが、あまりの色紙は1人分にならないので人数はふえないから

イ あまりが出たときは、どちらも答えを1ふやすから

ウ あまりが出たときは、どちらもあまりを考えなくてよいから

答え

ア

考え方

大問1 $45 \times 3 = 135$ であまりは9人。この9人も乗るので、バスは $3 + 1 = 4$ 台いります。大問2 $18 \times 13 = 234$ であまりは16まい。16まいでは1人分にならないので、配れるのは13人です。

大問1・2 同じわり算でも、あまりをどうするかは場面によって変わります。

2けたでわるわり算の筆算

3まい目 **かんがえる** | 筋道を立てて考える **答え**

1 2 3 4 めやす 15分

1 お楽しみ会で、3200円ぶんのジュースを買いいます。ジュースは1本80円です。

みなと 3200÷80だね。数が大きくて、筆算がたいへんそうだな。**ひなた** わられる数とわる数を、両方とも同じ数でわっても、商は変わらないよ。

(1) ㉠～㉤にあてはまる数やことばを書きましょう。

考え方のとちゅう

3200と80を、両方とも㉠でわると、㉡÷㉢になります。わり算では、わられる数とわる数を両方とも同じ数でわっても㉣は変わらないので、買えるジュースは㉤本です。

㉠ 10

㉡ 320

㉢ 8

㉣ 商

㉤ 40

2 同じように、くふうして計算しましょう。

ヒント わられる数とわる数を、両方とも10でわってから計算しよう。

(1) 1本120円のお茶を、3600円ぶん買うと何本ですか。

3600÷120=30 30本

(2) 1こ150円のおかしを、4500円ぶん買うと何こですか。

4500÷150=30 30こ

3 計算のくふうをふり返ります。㉠にあてはまることばを書きましょう。

わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても、両方を同じ数でわっても、㉠は変わりません。

㉠ 商

考え方

大問1 3200÷80は、両方を10でわって320÷8=40。商は変わらないので40本です。

大問2 3600÷120は360÷12=30、4500÷150は450÷15=30と考えます。

2けたでわるわり算の筆算

4まい目 あらわす

式と言葉で表現する

答え

1

2

3

4

めやす 15分

1 ゆうさんは、 $250 \div 40$ を、くふうして計算しようとしています。

ゆうま 両方とも10でわると $25 \div 4$ になるね。 $25 \div 4 = 6$ あまり1だから、 $250 \div 40 = 6$ あまり1だよ。

(1) ゆうさんの答えはまちがっています。理由をア～ウから1つ選びましょう。

ア 商は6でよいが、あまりは10でわる前の大きさにもどさなければいけないから

イ 両方を10でわったので、商も10でわらなければいけないから

ウ $250 \div 40$ は、 $40 \div 250$ として計算しなければいけないから

答え ア

(2) $250 \div 40$ の正しい答えを、「たしかめの式」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば たしかめの式

$250 \div 40$ の商は6で、あまりは10になる。たしかめの式で調べると、 $40 \times 6 + 10 = 250$ となるので、この答えが正しいとわかる。

(3) $360 \div 50$ の答えを書きましょう。

7あまり10

(4) (3) の答えをたしかめる式を書きましょう。

$50 \times 7 + 10 = 360$

2 くふうして計算するときの気をつけ方をまとめます。①・②にことばを書きましょう。

わられる数とわる数を両方とも同じ数でわると、①は変わりませんが、②はわる前の大きさにもどします。

① 商

② あまり

考え方

大問1 $25 \div 4 = 6$ あまり1の1は、10でわる前では10にあたります。 $40 \times 6 + 10 = 250$ で確かめられます。

大問2 商は変わらず、あまりだけがもとの大きさにもどります。